

荒子川の水質調査

カブ隊名古屋第29団
水質パトロール隊

1. はじめに

荒子川はわたしたちがスカウト活動をしている公園のとなりにある身近な川です。ふだんから見ている荒子川について調べることにしました。

2. 荒子川について

過去の調査結果



環境喰人の会 山川和志によると、閉鎖性水域である荒子川も河川の水質環境基準（国民の日常生活において不快感を生じない限度）は達成できると思われる。水質が良くても冬季に関わらず工場の冷却排水が流入している荒子川の水温は、始点から4700m付近まで水温10℃以上を保ち、アフリカ原産のナイルピア（*Oreochromis niloticus*）が越冬する状態は河川の生態系にとって異常である。



アサギ



《水質調査地点》



名古屋港の
近くは工場
が多い

荒子川

荒子川は、愛知県名古屋市中川区、港区を流れる普通河川。

河川延長 6.7km 流域面積 6.5 平方キロメートル。

概要

中川区八田町の八田公園付近から発して中川区と港区を流下 港区十一屋にある荒子川ポンプ所により名古屋港に強制排水される。

荒子川の洪水から助かった狐の話

昔々 このあたりに大きな柳があった頃、その柳の下には、観音様が祭られてありそのいかりに一匹の狐が住んでいたそうです。

ある時、この観音様の狐に風の宮の狐が「今年の秋は大風が吹くと風の宮の聞いたお」と言いました。雨の宮の狐も「今年の秋は大雨がふると雨の宮の神様から聞いたお」と教えてくれました。

観音様の狐をびびりしていかりに戻り「観音様、観音様お風がきつくと大雨がふりますように」といっしょうけんめいお祈りしました。

そして秋、案にたがわず「大変な嵐がやって来てこのあたりの川といっ川は雨水であふれ、あたり一面大洪水になりましたが、この観音様のいかりだけは流されずに、つねに命拾いした」ということです。

今も野田町あたりに伝わる話です。



水質調査風景



調査票

調査票を提出する際には、調査地点のわかる地図を添付してください。

グループ名 **カ77隊 石匠第29団** 調査日時 **30** 年 **8** 月 **19** 日 **10** 時 **30** 分
 調査場所 **畑田公園** 川の幅 **m**
 参加人数 **15** 人 天気 

水のきれいさ

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. 水の色	安全できれいな水	無色	少し色がある	濃い色がついている	利用しにくい水	5点
2. 水のごり	透明	透明	少しにごり	にごりが多い	とてもにごっている	3点
3. 水におい	においを感じない	においを感じない	においを感じない	においを感じない	いやなおいを感じ	3点
4. 水に浮いた油や泡	泡はない	泡はない	泡が少しある	泡が多い	泡が多い	3点
5. 水の底の泥	心地よい	心地よい	ちよとヌルヌルしている	ヌルヌルしている	ヌルヌルしている	3点
6. 0.001パックテスト ^{※1} 調査 mg/l	2mg/l以下	3mg/l以下	5mg/l以下	8mg/l以下	8mg/lをこえる	0点

水の量

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. 流れのよさ	十分な流れがある	水面は波がないが流れがある	水面は波がないが流れがある	流れがほとんどない	流れがほとんどない	3点
2. 流れの変化	瀬・淵・ワンドなど多様な流れがある	瀬・淵・ワンドなど多様な流れがある	流れに変化がある	流れに変化がある	流れに変化がある	3点
3. わき水 ^{※1} のよさ	以前と変わらない水質の水(湧水)がある	少ないけどわき水(湧水)がある	わき水(湧水)がある	わき水(湧水)がほとんどない	わき水(湧水)がほとんどない	3点
4. 川の深さ cm	60cm以上	40cm~60cm	20cm~40cm	10cm~20cm	10cm未満	3点
5. 川の流れの速さ cm/秒	60cm/秒以上	40cm/秒~60cm/秒	20cm/秒~40cm/秒	10cm/秒~20cm/秒	10cm/秒未満	3点

備考 ※気づいたことがあれば、記入してください。

注) 水の量の評点は、河川の瀬淵、河口部などや、湖沼、ため池、溝では使用しない。
 評点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に基づき採用し、その評点を記入する。
 ※1: 湧水が確実に確認されている場合のみ使用。

生物系

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. 魚のよさ	たくさんいる	中間~	たまに見かける	中間	生物がほとんどいない	3点
2. 水ぎわの植物	いろいろな植物が多くはえている	中間	植物がはえている	中間	植物はない	3点
3. 周辺の植物	木が多くはえている	中間	緑がある	中間	緑はない	3点
4. 周辺の生き物	いろいろな種類の生き物がいる	中間	たまに生き物を見る	中間	生き物はない	3点
5. 外来種	いない	少ない	やや多い	多い	外来種しかない	3点
6. 水質 ^{※1} (生き物による水のきれいさの指標)	I	II	III	IV	何もない	3点

水辺のよさ

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. 広み	広みがない	中間	広みがある	中間	広みが多い	3点
2. 水辺の利用	水のまわりや中で遊ばたい	中間	ながめたりさんぽをしたい	中間	近づきたくない	2点
3. 水辺への近づきやすさ ^{※2}	どこからでも水辺に近づける	中間	水辺に近づける	中間	近づけない	2点
4. 水辺の自然度 ^{※3}	緑が多く自然が豊か	中間	緑はある	中間	人工的な水辺	3点
5. 水辺の景観 ^{※4}	全体が調和している	中間	調和していない	中間	まわりの風景とうまく調和していない	2点
6. 散歩・レジャー ^{※5}	多くの人に毎日のように利用されている	中間	ときどき利用されている	中間	利用されていない	3点
7. 環境学習 ^{※6}	多くの人に利用されている	中間	ときどき利用されている	中間	利用されていない	3点
8. 環境保全活動 ^{※7}	多くの人が活動している	中間	活動している人がいる	中間	活動している人がいない	3点
9. 透視度 cm	80cm以上	60cm~80cm	40cm~60cm	20cm~40cm	20cm以下	3点

備考 ※気づいたことがあれば、記入してください。

注) 評点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に基づき採用し、その評点を記入する。
 ※2, ※3: 相対する評価となる可能性がある。

調査票に関するお問い合わせは、お住まいの市町村環境情報センターまで。○事務局: 茨城県環境部水地環境課 電話 0292-954-6221 (代表)

調査票

調査票を提出する際には、調査地点のわかる地図を添付してください。

グループ名	かがね 環境カレッジ		
調査日時	30年 月 2日 午前 10時30分	調査場所	八田水たまり 川の幅 m
名前	15人	天気	

水のきれいさ

調査項目	調査項目ごとの得点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. 水の色	安全できれいな水	中間	少し色がある	中間	濃い色がついている	5点
2. 水のにごり	透明	中間	少しにごっている	中間	とてもにごっている	3点
3. 水におい	においを感じない	中間	いやなおいを感じない	中間	いやなおいを感じ、強く感じる	4点
4. 水に浮いた油やゴミ	泡はない	中間	泡が少しある	中間	泡が多い	3点
5. 水の底の匂い	心地よい	中間	ちよっとヌルヌルしている	中間	ヌルヌルして臭いがわかる	4点
6. CODバックテスト調査 mg/l	2mg/l以下	3mg/l以下	5mg/l以下	8mg/l以下	8mg/lをこえる	点

水の量

調査項目	調査項目ごとの得点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. 流れのよさ	十分な流れがある	中間	水面は波がないがせきり流れているとわかる	中間	流れがほとんどない	2点
2. 流れの変化	瀬・淵・ワンドなど多様な流れがある	中間	流れに変化がある	中間	流れに変化がない	2点
3. わき水のよさ	※1 以前と変わらない水量のわき水(湧水)がある	中間	少ないけどわき水(湧水)がある	中間	わき水(湧水)がなくなくなった	1点
4. 川の深さ cm	60cm以上	40cm~60cm	20cm~40cm	10cm~20cm	10cm未満	点
5. 川の流れの速さ cm/秒	60cm/秒以上	40cm/秒~60cm/秒	20cm/秒~40cm/秒	10cm/秒~20cm/秒	10cm/秒未満	点

備考 ※気づいたことがあれば記入してください。

注: 水の量の得点は、河川の源流、河口部および、湖沼、ため池、溝では適用しない。
得点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に基づき場合に採用し、その得点を記入する。
※1: 湧水の速さに確認されている場合のみ使用。

生態系

調査項目	調査項目ごとの得点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. 魚のよさ	生物が豊かな水環境	中間	たまたま見かける	中間	魚がほとんどいない	4点
2. 水ぎわの植物	たくさんの種類	中間	いろいろな種類が多くはえている	中間	植物はない	3点
3. 周辺の植物	木が多くはえている	中間	緑がある	中間	緑はない	3点
4. 周辺の生き物	いろいろな種類の生き物がいる	中間	たまたま生き物を見る	中間	生き物はない	3点
5. 外来種	いない	少ない	やや多い	多い	外来種しかない	2点
6. 水質 (生き物による水のきれいさの得点)	1	II	III	IV	何もいない	3点

水辺のよさ

調査項目	調査項目ごとの得点					平均点
	5	4	3	2	1	
1. ごみ	水辺の水辺(周囲)に落ちたごみ	中間	ごみがところどころある	中間	ごみが多い	3点
2. 水辺の利用	水のまわりや中で遊びたい	中間	ながめたりさんぽをしたい	中間	近づきたくない	2点
3. 水辺への近づきやすさ	どこからでも水辺に近づける	中間	水辺に近づけるところがあ	中間	近づけない	2点
4. 水辺の自然度	緑が多く自然が豊か	中間	緑はある	中間	人工的な水辺	3点
5. 水辺の景観	全体が輝いているところがよい	中間	輝いていないところもある	中間	まわりの景観とうまく調和していない	2点
6. 散歩・ジョギング	多くの人に毎日のように利用されている	中間	ときどき利用されている	中間	利用されていない	5点
7. 環境学習	多くの人に利用されている	中間	ときどき利用されている	中間	利用されていない	3点
8. 環境保全活動	多くの人が活動している	中間	ときどき活動している人がいる	中間	活動している人がいない	3点
9. 遊歩道	80cm以上	60cm~80cm	40cm~60cm	20cm~40cm	20cm以下	4点

備考 ※気づいたことがあれば記入してください。

注: 得点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に基づき場合に採用し、その得点を記入する。
※1: 湧水の速さに確認されている場合のみ使用。

調査項目ごとの得点

調査票に関するお問い合わせは、お住まいの市町村環境課または環境センターまで。 ☎052-954-6221 (おたけ)


調査票

調査票を提出する際には、調査地点のわかる地図を添付してください。

グループ名 **77隊 新井第29団**

調査日時 **30** 年 **9** 月 **16** 日 (午) **10** 時 **30** 分

調査場所 **荒子川公園** 川の幅 **m**

参加人数 **15** 人 天気 

水のきれいさ

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
安全できれいな水	安全できれいな水	安全できれいな水	安全できれいな水	安全できれいな水	安全できれいな水	平均 3 点
1. 水の色	黒色	少し色がある	少し色がある	少し色がある	白い色がついている	5 点
2. 水のにごり	曇	曇	少しにごっている	少しにごっている	とてもにごっている	3 点
3. 水のおい	においを感	においを感	においを感	においを感	いやなおいを強く感じる	平均 3 点
4. 水に浮いた油や濁	泡が少	泡が少	泡が少	泡が少	泡が多い	3 点
5. 水の底の臭い	心地よい	心地よい	ちよと臭い	ちよと臭い	臭い	3 点
6. COD/100mg/l	2mg/l以下	3mg/l以下	5mg/l以下	5mg/l以下	8mg/l以上	平均 3 点

水の量

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
十分な流れがある	十分な流れがある	十分な流れがある	十分な流れがある	十分な流れがある	流れがほとんどない	平均 1 点
1. 流れのはやさ	水面に波がある	水面に波がある	水面は波がない	水面は波がない	流れがほとんどない	2 点
2. 流れの変化	真・濁・フンなど多様な流れがある	真・濁・フンなど多様な流れがある	真・濁・フンなど多様な流れがある	真・濁・フンなど多様な流れがある	流れに変化がない	1 点
3. わき水 <small>※1</small> のよう	以前と変わらない水量のわき水(湧水)がある	以前と変わらない水量のわき水(湧水)がある	少ないけどわき水(湧水)がある	少ないけどわき水(湧水)がある	わき水(湧水)がなくなっている	4 点
4. 川の深さ cm	60cm以上	40cm~60cm	20cm~40cm	10cm~20cm	10cm未満	平均 1 点
5. 川の流れの速さ cm/秒	60cm/秒以上	40cm/秒~60cm/秒	20cm/秒~40cm/秒	10cm/秒~20cm/秒	10cm/秒未満	平均 1 点

備考 ※気づいたことがあれば、記入してください。

注 水の量の調査は、河川の渇水時、河口部など、潮流、水かさ、海では使用しない。
 流速の調査は、川幅が狭い箇所で行う。その前後で判断に迷う場合に採用し、その評点を記入する。
 ※1: 湧水が過去に確認されている場合のみ記入。

生態系

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
生物が豊かな水環境	生物が豊かな水環境	生物が豊かな水環境	生物が豊かな水環境	生物が豊かな水環境	生物がほとんどない水環境	平均 3 点
1. 魚のよう	たくさんいる	中間	中間	中間	魚がいない	3 点
2. 水きわの植物	いろいろな植物が多くはえている	中間	中間	中間	植物はない	3 点
3. 周辺の植物	木が多くはえている	中間	中間	中間	緑はない	平均 3 点
4. 周辺の生き物	いろいろな種類の生き物がいる	中間	中間	中間	生き物はない	3 点
5. 外来種	いない	少ない	やや多い	多い	外来種しかない	2 点
6. 水質 <small>(生き物による水のきれいさの指標)</small>	I	II	III	IV	何もない	3 点

水辺のよう

調査項目	調査項目ごとの評点					平均点
	5	4	3	2	1	
快適な水辺(積極的に活用したい水)	快適な水辺(積極的に活用したい水)	快適な水辺(積極的に活用したい水)	快適な水辺(積極的に活用したい水)	快適な水辺(積極的に活用したい水)	不快な水辺	平均 3 点
1. 眺め	眺めがいい	中間	中間	中間	眺めが悪い	3 点
2. 水辺の利用	水のまわりや中で遊びたい	中間	中間	中間	近づきたくない	2 点
3. 水辺への近づきやすさ	どこからでも水辺に近づける	中間	中間	中間	近づけない	2 点
4. 水辺の自然度	緑が多く自然が豊か	中間	中間	中間	人工的な水辺	3 点
5. 水辺の景観	全体が馴染んでいる	中間	中間	中間	まわりの風景と馴染んでいない	2 点
6. 散歩・レジャー	多くの人に毎日のように利用されている	中間	中間	中間	利用されていない	5 点
7. 環境学習	多くの人に利用されている	中間	中間	中間	利用されていない	5 点
8. 環境保全活動	多くの人が活動している	中間	中間	中間	活動している人がいない	3 点
9. 遊歩道 cm	80cm以上	60cm~80cm	40cm~60cm	20cm~40cm	20cm以下	平均 3 点

備考 ※気づいたことがあれば、記入してください。

注) 評点の判断基準にある「中間」は、その前後で判断に迷う場合に採用し、その評点を記入する。
 ※2: ※3: 相対する評点となる可能性がある。

調査票に関するお問い合わせは、お住まいの市町村環境課担当係まで。○事務局: 荒子川環境水辺調査員連絡先 ☎052-954-6221 (ダイヤル)

調査のまとめシート

名カブたい名古屋29回

調査場所	調査したこと	調査の結果	天気や周りの様子など
刈田公園	透視度 \cdot その他 (50 54)		前日くもり アサギカキアキ
八田水のた場	透視度 \cdot その他 (22 40)	02	前日雨 ナズ・テラピアエビ フネクバスタシ
荒知公園	透視度 \cdot その他 (0)		前日雨 カカハト
	透視度 \cdot その他 ()		
	透視度 \cdot その他 ()		

pH
6.2
6.2
6.2

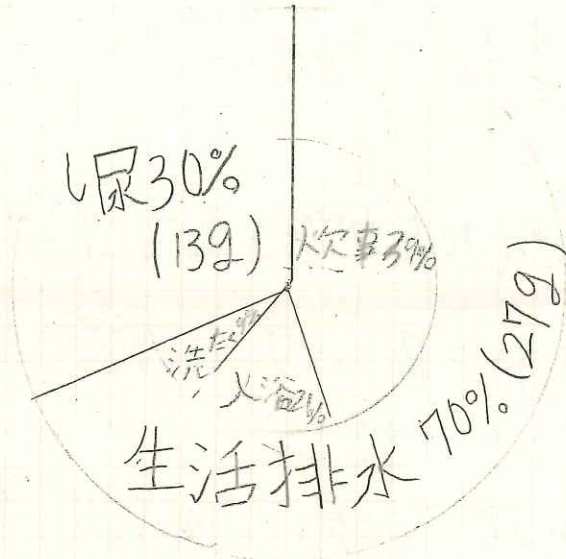
たこと、気づいたこと、考えたことなど (写真やイラストもOK)

なゴミが ^{かんが}あった
 っていたより川の透視度が古く水はきれいだった
 物がいっぱいいるのがよかった
 ゴミが ^{かんが}あちていたから減らせようといきたい
 じゃんかんについて学校で習ったよりもくわしく学べた



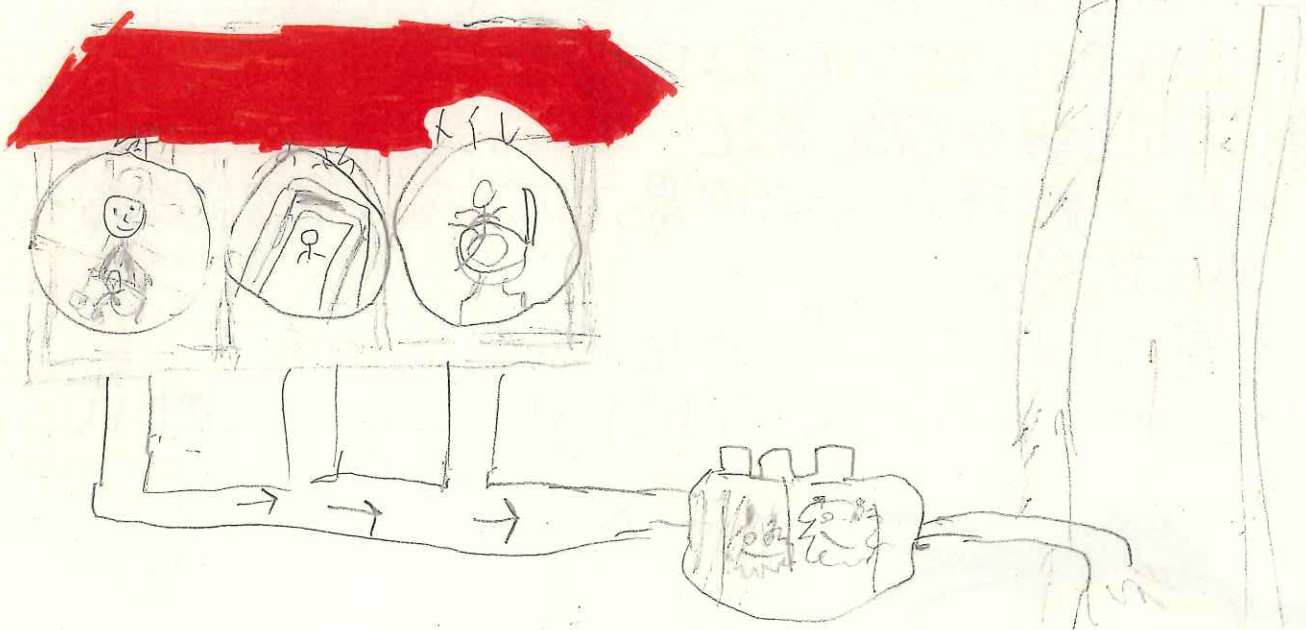
生活排水とは?

- 日常生活において台所、便所、浴室などから河川等の公共用水域あるいは下水道に排出される



- もしも食べ残しをそのまま流してしまったり、たぐさの水が必要になります

食品名	味噌汁	ラーメン汁	米のとぎ汁	麦酒	牛乳	マネズ	使用済み天ぷら油	
必要最小の水の量	浴び 4.1杯	浴び 8.2杯	浴び 1.2杯	浴び 12杯	浴び 16杯	浴び 160杯	浴び 133杯	



川がよごれるのは どうしてだろう

- 川にペットボトルやビニールごみなどのごみをする人がいるから
- 工場からきたない水が流れるから
- 家の台所トイレお風呂からよごれた水が流れるから
- たれかがカメやテラピオをするから

川をよごさないためにわたしたちができることは何だろう

- 食べのしきそのまま流さず三角コーナーなどをつかう
- せんがいやジャンプなどを流すときにつかいはきかない
- おさらについたよごれはふきとって流さないようにする
- 水を大切にする
- ゴミはもちかえる
- がいらいしゅをもちこまないようにする

カメ



私たちのとり組み

- 「雨水ます」の上のゴミや落ち葉をそうじした。
- 川のまわりのゴミひろいをした。

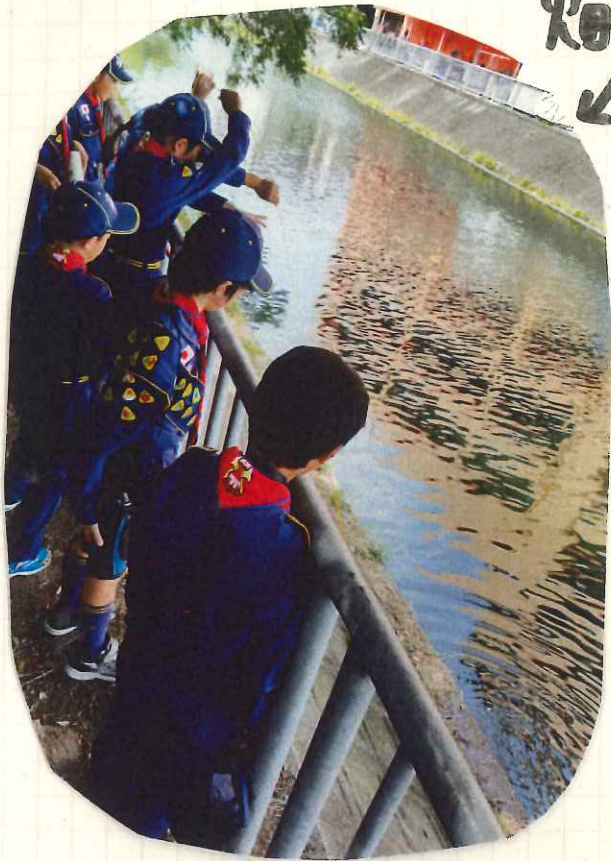
身近な川を調べて感じたこと

- パット見はわからないが思っていたいじょうに色々な動物がいてびっくりした。
- 見た目よりも水のとうめいどは高かった
- これいじょうよごれないようにいつも気をつけていきたい。

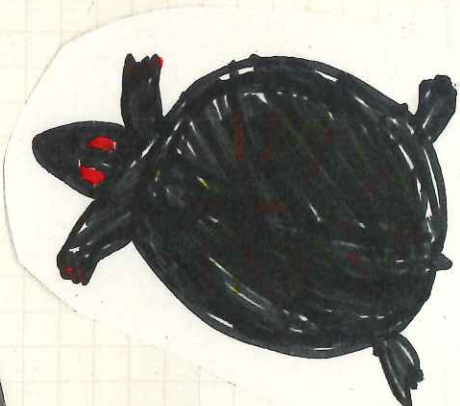
手長ヘビ



畑田公園



↑
八田水の
たまり



荒子川公園

